

夏季休暇期間中の口蹄疫、アフリカ豚コレラ等の防疫対策を徹底しましょう！

近隣諸国では口蹄疫、アフリカ豚コレラ等が継続発生しています。夏期休暇期間中には海外への渡航者も増えることから、国内への**ウイルスの侵入リスクがますます高くなります**。畜産関係者は本病発生地域への**渡航は可能な限り自粛し**、仮に**渡航する際には以下の点に留意**してください。

また、**飼養衛生管理基準の遵守を徹底し**、**家畜の異状を発見したときは、遅滞なく、獣医師又は家畜保健衛生所に通報**してください。（休日
は、下記携帯電話番号へ）

《海外渡航に当たっての留意事項》

- ①農場、家畜市場、と畜場等の家畜関連施設には立ち入らない
- ②動物との不用意な接触を避ける
- ③肉製品等は日本に持ち帰らない
- ④帰国の際には、到着した空海港の動物検疫所カウンターに立ち寄り、家畜防疫官の指導を受ける

《帰国後の留意事項》

- ①帰国後一週間、衛生管理区域には立ち入らない
- ②海外で使用した衣服及び靴を衛生管理区域には持ち込まない



むつ家畜保健衛生所：090-5841-6810



〒035-0072 むつ市金谷2丁目18-25

電話：0175-22-1254 FAX：0175-22-1259

下北県民局地域農林水産部むつ家畜保健衛生所 むつ地区家畜衛生推進協議会